

**2.4
GHz** 対象年齢
8才以上



この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に遊んでください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

製品仕様		
■連続飛行時間：約7分	■充電時間：約40分	■周波数帯：2.4GHz
■飛行場所：屋内推奨	■飛行距離：約20m	■重量：本体 約40g
■使用電池		
本体：充電式リチウムイオンポリマー電池(付属)	単4×3	■単4乾電池3本使用(別売り)
コントローラー：単4乾電池×3本(別売り)		アルカリ乾電池専用

※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

△警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

△注意(ちゅうい)

●プロペラに指や髪の毛や衣服などをはさまないように注意してください。●ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。●先端がとがっている箇所がありますので、注意してください。●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●保護者のもので遊ばせてください。●本体の隙間、穴には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●全周囲ガードのLEDの点滅を見続けないでください。気分が悪くなったりする恐れがあります。●壁にぶつかったり、糸くず等を巻き込んだりして止まった場合はすぐにスイッチを切ってください。モーターや電池が熱くなり、火傷をする危険があります。●プロペラを無理に止めないでください。モーターと電池が熱くなり火傷をする危険があります。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください》

●コントローラーには二種類の電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。●古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。●+-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。●遊んだ後は必ずスイッチを切り電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあり危険です。●ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。●万一、電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。●廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●電池の交換、充電は保護者の方が行ってください。

《付属の充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液漏れの危険があります。下記に注意してください》

●ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対にさせてください。●充電済のリチウムイオン充電池への再充電は絶対にしないでください。過充電になり、危険です。●水に濡れたらすぐに使用をやめてください。ショートの原因になります。●水や火の中に入れたり、分解、ハンダ付けは絶対にしないでください。●火の近く、高温・多湿の場所での使用、充電、保管はしないでください。

使用上の注意

●本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさせてください。●透明カバー、透明トレイは樹脂品ですので開封後はすぐに捨ててください。●本商品を樹脂製のソファーやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。●可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。●同じ周波数の電波が近くで発信されているときは、本体のコントロールが出来ない場合があります。故障ではありませんので、違う場所にてご使用ください。

電波使用について

●本製品の使用周波数は2.4GHzです。●本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設置として工事設計認証を受けた部品を使用しています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。●日本国内のみで使用してください。●日本国外以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。●法律で罰せられことがありますので、本製品を分解、改造することは絶対にしないでください。また、本製品に貼ってある証明ラベルをはがさないでください。●万一对、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用を中止(電波の発射を停止)し、本製品の使用場所を変えてください。

2.4GHz 技術基準適合認定済み。詳しくはwebサイトをご覧ください。 <https://www.happinettoys.com/>

リチウムイオン充電池の注意

●乳幼児や動物・ペットのそばに放置しない

噛む等によって電池が破損し、発熱、破裂、発火の原因になります。

●電池が液漏れしたら火気から遠ざける

万一充電池が液漏れしたり、異臭がする時には、直ちに火気より遠ざけてください。

漏れた電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

- 充電池に釘を刺したり、踏みつけたりしない**
充電池を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。
- 火気のそばに置かない、火中に投入しない**
充電池が加熱されると、液漏れ、破裂、発火などが起こる場合があり危険です。
また、ストーブのそば、炎天下の自動車の車内など高温になる場所にも放置しないでください。
- 電子レンジなどに入れない**
電池を電子レンジに入れたり、電磁調理器の上に置かないでください。
誤って加熱され、発熱、破裂、発火の原因になります。
- 水に濡らさない**
水、海水、ジュースなどの液体で濡らさないでください。
組み込まれている保護回路が壊れ、発熱、破裂、発火の原因になります。
- 異臭や発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気づいた時は使用を中止する**
また、充電池が膨れていると感じた場合は、ただちに使用を中止してください。

遊び時の注意（重要）

- 墜落や衝突による破損、水没、紛失、ケガには十分注意してください。**
- 墜落や衝突によるドローン本体の破損はお客様負担となります。**
- 墜落や衝突によって発生した破損、事故、ケガ、トラブルについては当社は一切の責任を負いません。**

■飛行禁止区域

ドローン本体は100g未満の模型航空機ですが、以下の区域は法令によって飛行が禁止されています。

- 空港周辺** ●緊急用務空域 ●150m以上の上空 ●人口密集地区（屋外）
- 国際重要施設等の周辺** ●外国公館の周辺 ●防衛関係施設の周辺 ●原子力事業所の周辺

これらを反した場合は操縦者に懲役又は罰金が課せられます。また、自治体の条例によっては一部の公園も飛行禁止となっています。自治体の条例は自治体ごとに異なるため、必ずご自身でお問い合わせください。

■屋内で飛行するときの注意

- 高いところから墜落すると破損することがあります。**
操作に慣れるまでには必ず床に近い低い位置で練習してください。
- 壊れやすい物の近くでは操作しないでください。**
- 商品が小さいため、エアコンや扇風機の風の影響を受けることがあります。**
- 人やペットに衝突しないように注意して操作してください。**

■屋外で飛行するときの注意

飛行禁止区域や自治体の条例をよく調べたうえで遊ぶようにしてください。危険ですので、車、鉄道、送電線がある場所では遊ばないようにしてください。川、湖、海などで遊ぶ時は思わぬトラブルで回収できなくなる可能性があります。十分ご注意ください。

■ドローン本体の特性上の注意

- プロペラは高速で回転するため、目などにあたると失明などの危険性があります。
また、指や髪の毛、衣服が巻き込まれないように注意してください。
- ドローン本体は2.4GHz周波数帯を使用しています。2.4GHz周波数は外部の環境によって、電波干渉が起こり、うまく操作できなくなる場合があります。
ご家庭の電子レンジや大型テレビ、無線LAN(Wi-Fi等)といった電磁波を有する機器のすぐ近くの場合、電波と混線し、突然止まったり、動いたりすることがあります。
そのような場合は、ドローン本体とコントローラーの両方の電源をいったん切り、場所を変えてから、ドローン本体とコントローラーの電源を再度入れ直してください。

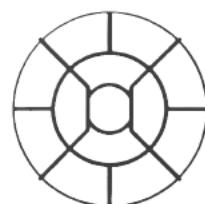
セット内容



コントローラー×1個



ドローン本体×1台



カバー×1個



リチウムイオン充電池×1個



USB充電ケーブル×1本



予備プロペラ×1セット

※プロペラには「A」「B」と記載されています。

■取扱説明書(本書)×1冊

■リチウムイオン充電池返信用封筒×1セット

ドローン本体の性能

気圧センサー

内蔵された気圧センサーで、機体周辺の気圧を感じし、床から約1mの高度を保ちます。

デジタルプロポーショナル操作

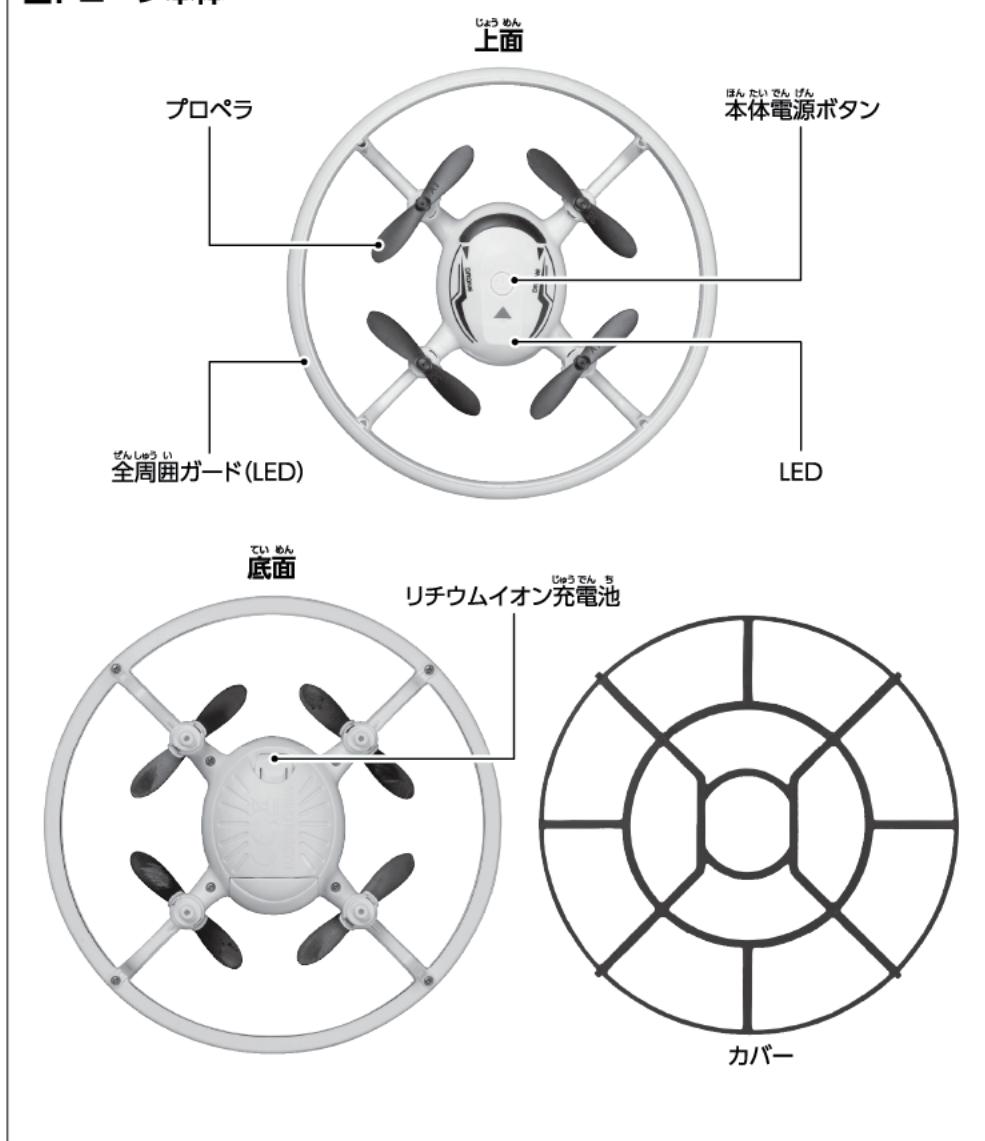
レバーを倒す角度に応じてプロペラの回転速度が変化します。

弱く倒すとゆっくりと動き、強く倒すと早く動きます。

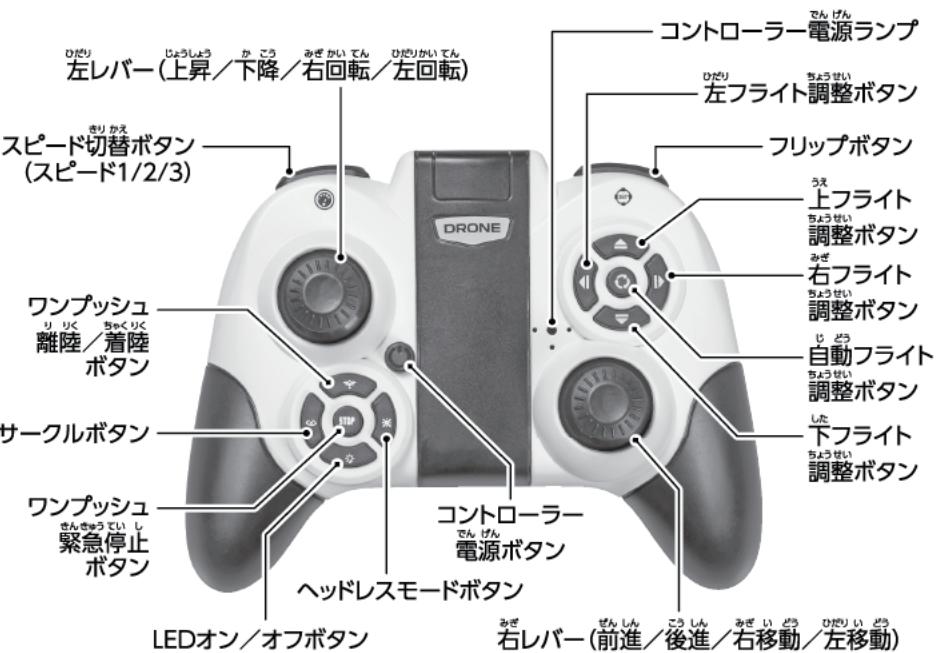
※遊ぶ時は必ずゆっくり動かすようにしてください。

各部品説明

■ドローン本体

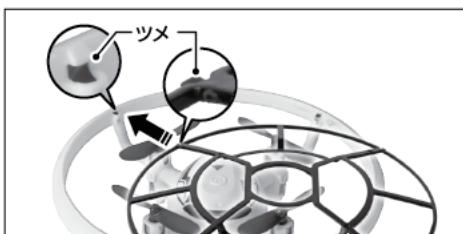


■コントローラー



遊ぶ前の準備

ドローン本体にカバーを取り付ける



全周囲ガードについている4つのツメに、
カバーのツメを合わせて取り付けます。
※全周囲ガードの内側に取り付けるようにします。



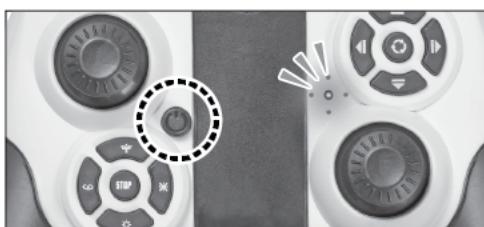
カバーがしっかりと取り付けられたことを
確認してください。遊んでいる最中にカバー
が外れてしまうとプロペラがむき出しにな
りますので大変危険です。

ドローン本体とのペアリング調整

- ペアリングとは、ドローン本体とコントローラーを相互認識設定させることです。
- ペアリングしないとドローン本体を操作することはできません。
- ドローン本体が複数台ある場合は、ドローン本体とコントローラーを1セットずつペアリングする必要があります。1つのコントローラーで複数のドローン本体を同時に操作することはできません。
- ペアリングするときは、必ずドローン本体を水平な床や机の上で行うようにしてください。



ドローン本体の電源ボタンを1秒以上長押しすると、全周囲ガードのLEDが点滅します。



コントローラーの電源ボタンを1秒以上長押しするとコントローラーの電源ランプが点灯します。また「ピ、ピ」という音が鳴って、ドローン本体のLED点滅が点灯に変わります。これでペアリング完了となります。

- ペアリングは必ずドローン本体の電源を先にオンにしてください。
コントローラーの電源を既にオンにしている場合は一旦コントローラーの電源をオフにして、再度電源をオンしてください。
- ペアリングが完了しない場合は、ドローン本体とコントローラーの電源を全てオフにし、最初からやり直してください。
- やり直してもペアリングしない場合は、ドローン本体の充電をし直し、コントローラーの乾電池を全て新品の乾電池に入れかえて再度試してください。

※ペアリングが完了するまでドローン本体の全周囲ガードのLEDは点滅し続けます。

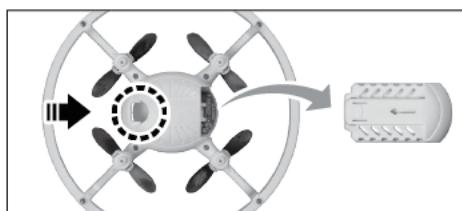
長時間見続けると気分を害する恐れがあります。ご注意ください。

※ドローン本体の充電が減り続けますので、ペアリングしない、もしくはペアリングがうまくできない場合はドローン本体の電源をオフにするようにしてください。

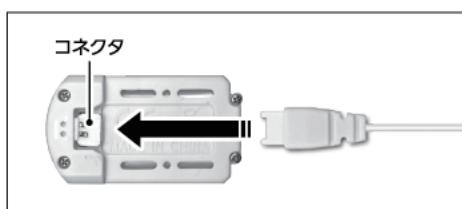
※ドローン本体の充電が少なくなると、ペアリングが完了しても全周囲ガードのLEDが点滅し続ける状態になります。この状態になると電池不足で機能が不安定になります。ドローン本体とコントローラーの電源をオフにして、ドローン本体を充電し直してください。

ドローン本体を充電する

必ずドローン本体のLEDがすべて消えて電源がオフになっていることを確認してください。
オンのままになっていると誤ってプロペラが回転する恐れがあります。



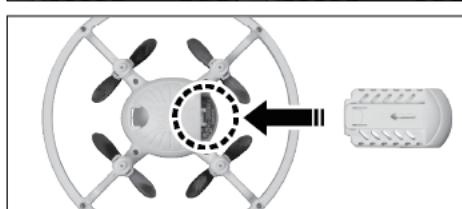
図の箇所を矢印の方向に押し、ドローン本体からリチウムイオン充電池を取ります。



付属のUSB充電ケーブルをリチウムイオン充電池のコネクタに接続します。ケーブルを接続するときにはケーブルの裏表にご注意ください。



お使いのパソコンの電源スイッチをオンにしてUSB充電ケーブルをUSB電源口に接続します。充電中はUSB充電ケーブルのランプが赤色に点灯し、充電ランプが消灯すると充電完了です。



リチウムイオン充電池をドローン本体底面にある図の箇所にカチッと音がするまで差し込んでください。リチウムイオン充電池の向きが逆だと入りません。

- 充電は必ず保護者の方が行うようにしてください。●パソコン以外での充電はおやめください。
- 充電するときは周りに燃えやすい物が無いこと、またリチウムイオン充電池とUSB充電ケーブルに異常が無いことを常に確認してください。●USB充電ケーブルは充電後、必ずパソコンから取り外すようにしてください。●充電完了後はパソコンの電源をオフにしてください。●市販のUSBアダプタ(急速充電アダプタを含め)は使用しないでください。●再度充電するときは10分以上の時間をおいて充電するようにしてください。●40分以上たっても充電が完了しない(ランプが消灯しない)、リチウムイオン充電池が膨らむ、異臭、異音、発煙、発熱がするときはすぐにUSB充電ケーブルをリチウムイオン充電池とパソコンから取り外してください。●充電時間は目安です。電池が消耗していない場合は40分より短い時間で充電が完了します。

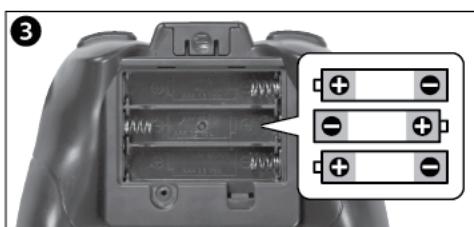
コントローラーに電池をセットする



コントローラーの電源ランプが消えていることを確認します。



コントローラー裏面の電池カバーのネジを、プラスドライバーでゆるめ、電池カバーを外します。



単4乾電池3本を、+-(プラスマイナス)がイラストと同じようになるようにセットします。



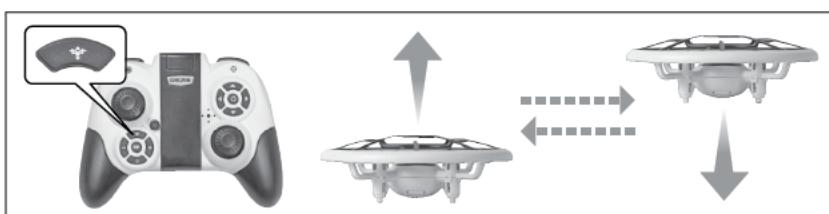
電池カバーを取り付け、プラスドライバーでネジをしめます。

ドローン本体の操作

■コントローラー

周囲にぶつかる物や小さなお子様がいないかどうか注意してください。ドローン本体はエアコンや扇風機の風に影響されますので注意してください。ドローン本体が天井や壁、物などに激しくぶつかった場合は危険防止のため強制的にモーターが停止します。

離陸／着陸(ワンプッシュ離陸／着陸)



ワンプッシュ離陸／着陸ボタンを押すとドローン本体は自動で離陸します。

ドローン本体内部の気圧センサーによって、一定の高度を維持します。

もう一回ワンプッシュ離陸／着陸ボタンを押すとドローン本体は自動で着陸します。

離陸(手動離陸)



左レバーを上に倒すとドローン本体は少し離陸します。

ドローン本体内部の気圧センサーによって一定の高度を維持します。

上昇



ドローン本体が離陸している状態で左レバーを更に上に倒すとドローン本体は10~15cmほど上昇します。左レバーを上に倒し続けるとドローン本体は一気に上昇します。

※一気に上昇すると天井に激しくぶつかり、破損する可能性があります。

必ず細かく少しづつ上昇するように操作してください。

下降(手動着陸)



左レバーを下に倒すとドローン本体は10~15cmほど下降します。下に倒し続けるとドローン本体は一気に下降します。床に着くと自動的に着陸したと判断し、モーターが停止します。

※一気に下降すると床に激しくぶつかり、破損する可能性があります。

必ず細かく少しづつ下降するように操作してください。

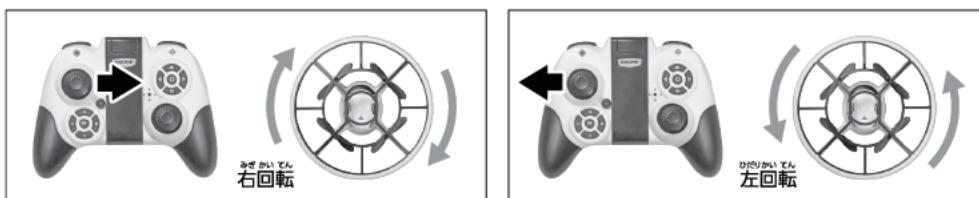
緊急停止(ワンプッシュ緊急停止)



ワンプッシュ緊急停止ボタンを1秒以上押し続けると強制でモーターが停止し、ドローン本体がロックされます。人や物にぶつかりそうになった場合は、すぐにワンプッシュ緊急停止ボタンを押してください。

※モーターが停止するとドローン本体が落下しますのでご注意ください。

右／左回転



左レバーを右に倒すとドローン本体は右に回転します。

左レバーを左に倒すとドローン本体は左に回転します。

上昇や下降と同じく、右／左に倒し続けるとドローン本体は回転し続けます。

前進／後進／右移動／左移動



右レバーを上に倒すとドローン本体は前進、右レバーを下に倒すとドローン本体は後進、右レバーを右に倒すとドローン本体は右移動、右レバーを左に倒すとドローン本体は左移動します。上昇や下降と同じく、倒し続けるとドローン本体は一気に移動します。

※一気に移動すると壁や物に激しくぶつかり、破損する可能性があります。
必ず細かく少しづつ移動するように操作してください。

ドローンを上手に飛ばすコツ

ドローン本体の電源をオンになると本体の先端が青く光ります。青いLEDが光っている方がドローンの正面となります。



上から見た図



横から見た図



自分の前にドローン本体をおいて、青く光ってる方を正面にして飛行させると、位置関係が分かり、操作しやすくなります。
正面を向いていないときは右／左回転させて向きを合わせてください。

スピード切替



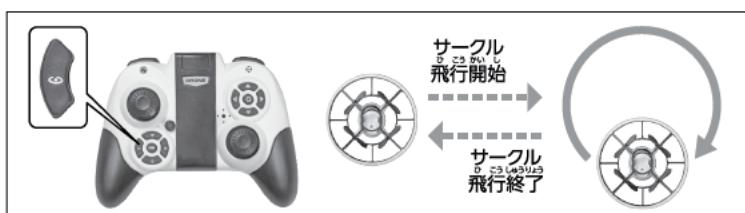
スピード切替ボタンを押すと、3段階のスピード調整ができます。
1段階目(低速)最初の状態です。2段階目(中速)スピード切替ボタンを1回押すと「ピピ!」と音が鳴り、少し早く飛ぶようになります。3段階目(高速)スピード切替ボタンをもう1回押すと「ピピピ!」と音が鳴り、さらにもう少し早く飛ぶようになります。
※スピード切替ボタンをもう1回押すと「ピ!」と音が鳴り、1段階目(低速)に戻ります。

フリップ(宙返り)



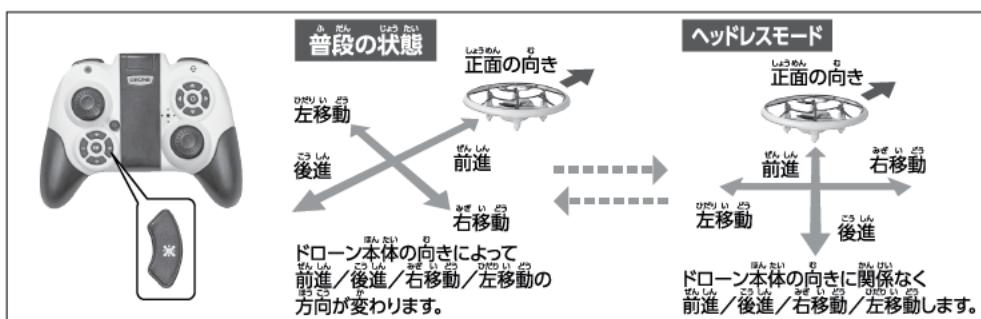
フリップ飛行(宙返り)はドローン本体が床から2m以上の高さの時にできます。
フリップボタンを押した後、右移動を押し続けると右に1回フリップ(宙返り)します。
フリップボタンを押した後、左移動を押し続けると左に1回フリップ(宙返り)します。

サークルボタン



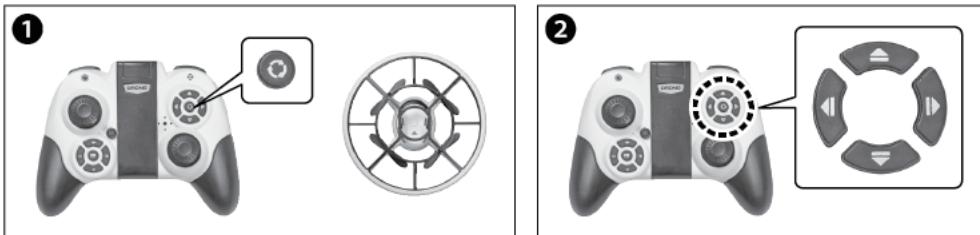
サークルボタンを1回押すとドローン本体は自動的にサークル飛行(360度の円移動)をします。もう一度サークルボタンを押す、もしくは左レバーを前後左右いずれかに倒すとサークル飛行が終了します。ドローン本体が離陸していないときは使用しません。

ヘッドラスマードボタン



離陸中にヘッドラスマードボタンを押すと、ドローン本体の向きに関係なく、前進／後進／右移動／左移動ができるようになります。ヘッドラスマード中は「ピピ、ピピ」と音が鳴り続けます。もう一度ヘッドラスマードボタンを押すと元に戻ります。

ライト調整



ドローン本体を操作中に、エアコンや扇風機などの風の影響とは別に、
勝手に移動してしまうときは、**ライト調整**をしてください。

- ①ペアリング完了後、ドローン本体を水平なテーブルの上などに置き、離陸させずに
自動フライト調整ボタンを1回押します。
その後離陸させて、正しく飛行できるか試してください。

それでも勝手に移動してしまうときは、②の方法で細かくフライト調整をしてください。

- ②ドローン本体の状態によってフライト調整を行います。

- ドローン本体が前進してしまうとき：フライト調整を「下」に調整します。
- ドローン本体が後進してしまうとき：フライト調整を「上」に調整します。
- ドローン本体が右移動してしまうとき：フライト調整を「左」に調整します。
- ドローン本体が左移動してしまうとき：フライト調整を「右」に調整します。

LEDオン／オフ



LEDオン／オフを押すとドローン本体のLEDが消灯／点灯できます。

1回押すとLEDがオフ(消灯)されます。

もう1回押すとLEDがオン(点灯)されます。

プロペラの交換

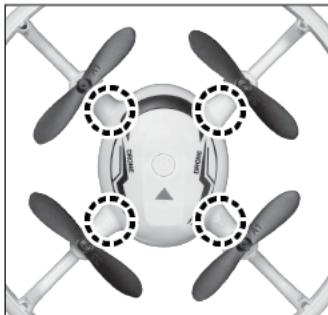
プロペラが破損、変形してしまった場合、正しい飛行ができなくなります。

その場合は予備のプロペラに付け替えてください。

※プロペラ交換は必ずドローン本体とコントローラーの電源を切ってから行うようにしてください。



ドローン本体のカバーを外します。カバーを壊さないように注意してください。破損、変形したプロペラを取り外します。プロペラを金属ピンから引き抜きます。プロペラは非常に固く取り付けられています。交換するときは必ず保護者の方に交換してもらうようにしてください。予備のプロペラを金属ピンに取り付けます。金属ピンの奥までしっかりと取り付けてください。



ドローン本体のプロペラの近くに「A」「B」と記載されています。プロペラ自体にも「A」「B」と記載されています。Aの場所には必ずAのプロペラを取り付けてください。Bの場所には必ずBのプロペラを取り付けてください。間違った場所にプロペラを取り付けると正常に飛行できなくなります。

※プロペラには「A1」や「A4」といった数字も記載されていますが数字は使用しません。ABのアルファベットを見て取り付けてください。

遊んだ後は…



ドローン本体の電源ボタンを1秒以上長押しすると、ドローン本体のLEDが消灯し、電源オフになります。



コントローラーの電源ボタンを1秒以上長押しするとコントローラーの電源ランプが消灯します。

保管するときの注意

※長時間遊ばない場合はコントローラーの乾電池は取り外してください。

コントローラーに乾電池を入れたままにしていると、乾電池の消耗が早まります。

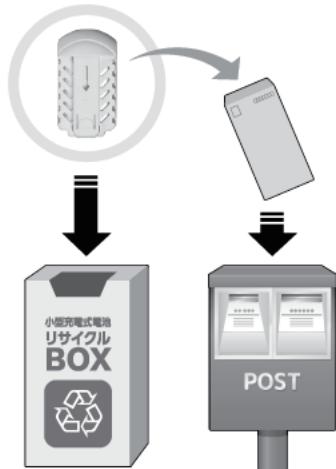
※ドローン本体の充電は自然に消耗していきます。

長時間遊ばなかった場合は必ず充電し直すようにしてください。

※ドローン本体を遊んでいないときは、プロペラに髪の毛やほこりなどの異物がからまらない状態で保管してください。

※ドローン本体は火や水の近く、直射日光の当たる高温多湿の場所、車の中での保管は絶対にやめてください。故障や発火、過熱の原因となります。

リチウムイオン充電池を廃棄するときには(リサイクルのお願い)



「ビギナーズトイドローン ビギナ ブル01」のリチウムイオン充電池はリサイクル可能なリチウムイオンポリマー電池を使用しています。貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。
廃棄するときは、一部の家電店に設置されているリサイクルボックスに廃棄するか、付属している「リチウムイオン充電池返信用封筒」に入れ、弊社にお送りください。
「リチウムイオン充電池返信用封筒」は無料で一般の郵便ポストに投函できます。

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。より安全でたのしいおもちゃをお届けするために、常に研究・調査・改良を行なっております。お買い上げの時期によって、同一製品の中に多少の違いがある場合がありますのでご了承ください。なお、製品についてお気付きの点がございましたら、お手数ですが、お客様相談窓口までご連絡くださいますようお願いします。

万一、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

ハピネットお客様相談窓口 **0120-755-995**
電話受付時間:月～金曜日(祝日を除く) 10時～17時
●電話番号をよく確かめてお間違いのないようにご注意ください。

「ビギナーズトイドローン ビギナ ブル01」について もっと詳しく知りたい人は

右記の二次元コードより商品Q&Aページで状況を必ずご確認ください。
商品の修理、交換は有償になる場合がございます。通信料はお客様のご負担となります。
<https://www.happinettoys.com/inquiry/>



発売元: 株式会社ハピネット

〒111-0043 東京都台東区駒形2-4-5 駒形CAビル
<https://www.happinettoys.com/>